

町家シネマとは？

現代は一家に何台もテレビがある時代です。

お茶の間でみんなでテレビを囲んで談笑する環境もなくなってしまったように感じます。伏見区にはみんなで映画を観ることができる映画館ありません。

私たち龍谷大学政策学部コミュニティメディアゼミでは父母の知る、あたたかく楽しかった文化を、深草町家キャンパスで「地域のお茶の間」として再現したいと考えています。

深草や伏見、京都市南部にまつわる映像や、私たち龍大生のオススメ映像を、地域のみなさまと一緒に集まって、観て、探して、おしゃべりませんか？

堅苦しい上映会ではなく、笑って、つながって、楽しんでいただけたら幸いです。

参加無料、もちろん飲食もOKです。お菓子を少しご用意します。

町家の畳のお部屋ですが、小さな椅子もありますので、正座が苦手な方も、どうぞお気軽におこしく下さいませ。

そのため、町家シネマで観るための地域の古い映像を探しています。見つかったらみなさんと一緒に観ましょう。

おうちに古い8ミリフィルムがありましたら、以下の連絡先までご一報ください。ホームムービーが見つければ大歓迎です。ご協力お願いします。状態が良くないものもご相談ください。

(古いフィルムでも、デジタル化しておうちで鑑賞できるようにします)(9.5ミリ、16ミリでもかまいません)

(おおよそ昭和30～50年代のものを探しています)(それ以前ももちろんOK!)

連絡先

龍谷大学政策学部 松浦さと子研究室

ふしみふかくさコミュニティアーカイブ・ふかくさ町家シネマプロジェクトチーム

電話・FAX 075-645-8609

(開催当日連絡先 090-9253-9400)

matsuura@policy.ryukoku.ac.jp

今後も、隔月程度に上映会を予定しています。地域で見つかった8ミリ映像や、学生制作のドキュメンタリー作品鑑賞、映像で学ぶ伏見昭和の歴史、伏見で人気の昭和の歌謡曲や演歌など、いろいろな企画に、ぜひご参加ください。深草町家キャンパスにて。